

舞鶴市乳幼児教育ビジョン（案）に対する意見募集の結果について

「舞鶴市乳幼児教育ビジョン（案）」につきまして、貴重なご意見をいただきありがとうございます。提出いただきましたご意見と市の考え方をとりまとめましたので、お知らせします。

1. 意見募集の結果

- (1) 募集期間 平成28年2月1日（月）から平成28年3月1日（火）まで
- (2) 提出者数 1人
- (3) 意見数 2件
- (4) 意見提出方法 電子メール1人

2. 処理区分

- A：意見を踏まえ、修正等を行うもの
- B：意見を踏まえ、その趣旨を施策展開に反映させていくもの
- C：意見の趣旨が既に案に盛り込まれているもの
- D：意見に対する市の考え方を説明し、ご理解いただくもの

番号	区分・意見の内容	処理区分	意見に対する市の考え方
1	<p>【プレーパークの設置の検討について】 ビジョン案のP4（2）にあるように、自然の中で子ども主体に遊ばせるのは難しい環境にある。極力大人は介入せず、危険が無いか見守るに徹し、もっと無秩序で自然がいっぱいの環境で、子どもを安心して遊ばせられるようなプレーパーク（冒険遊び場）をつくってほしい。</p>	D	<p>本市は、豊かな自然や魅力ある地域資源に恵まれています、 舞鶴の海や川、山で遊ぶといった自然とふれあう体験や歴史や文化にふれる体験は、乳幼児期にこそ必要な体験であることから、保育所・幼稚園において、それらを体験できる活動を積極的に取り入れ、自然の中で主体的に活動できるような取組を進めてまいります。</p>
2	<p>【乳幼児期からのメディアに触れることの危険性について】 ビジョン案には、乳幼児期からのメディアに触れることの危険性についてあまり触れられていないが、どのような考え方をしているのか。</p>	A	<p>ご意見をいただきました乳幼児期のメディアとの関わりについては、健康なからだとこころを育成するために重要な事項でありますことから、ビジョン案の第1章2及び第3章1（2）②「基本的な生活習慣の確立」で、テレビやゲーム、スマートフォン等を使って一人で遊ぶことが増えている現状についての記述を追加するとともに、それを踏まえて施策を推進する記述を追加します。</p> <p>また、テレビやビデオ、ゲーム等のメディアに触れることについては、メリット・デメリットがあることから、メディア等の正しい利用について、あらゆる機会を通じて、保護者への普及・啓発に努めてまいりたいと考えております。</p>